

わたしの 妊娠報告書

記載日 H25 年 6 月 29 日

| | |
|-------------|------------------------|
| おめでた宣言日 | H25 年 5 月 |
| 年齢 (41) 歳 | 平成 (23) 年 (5) 月 結婚 |
| 私は (顕微授精) | で妊娠しました。 |

| | |
|--------------------------------------|---------------------|
| 不妊治療歴 | (1) 年 (?) ヶ月 |
| 他院での治療歴 | <u>なし</u> あり→内容 () |
| ASKA での治療歴 | |
| 一般不妊治療 | |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 | (?) 回 |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 | (?) 回 |
| 生殖補助医療 | |
| <input type="checkbox"/> DOST 法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 体外受精 | (1) 回 |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 | (2) 回 |

妊娠の秘訣・心がけていた事

ストレスを溜めない、無理をしない、ネットを見すぎない(不安になるので)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

結婚後 すぐ 自然妊娠したものの 初期流産。

その後 やれる事はやってみようと思い クリニックを訪ねました。

検査で 両卵管が 詰まっている事が わかり すぐに体外へ试管婴儿を

しました。もちろん 年令的な事も考えて決めました。その後、グレードの良い 受精卵に恵まれる、顕微鏡と道で、2回目ですぐに 妊娠の結果を頂きました。

その他 (通院・治療費・家族など)

体外へ试管婴儿をしてからは、注射で通院回数が増えた事もあり

身体がとても疲れていました。この時 初めて不妊治療の大変さを

実感しました。いつ来るか予測できない 排卵日、採卵日の為

スケジュールが 組めない事が 最もストレスになっていたように思います。

治療中の方へのアドバイス

私は 情報に左右され易い性格なので、あえてネットはあまり見ない
ようにしていました。すぐ不安になってしまうので....。

治療中は、前向きな気持ちも大切にしていました。

(できごと)

スタッフへのご意見など

当初 クリニックを訪ねた時は、「こんな年令で妊娠なんて無理であろうと
追い返されかねないかと不安に思っていたので何か。中山先生、スタッフの
皆様に 温かく対応して頂いたため、その後も通院を続ける事が
出来ました。とても ありがたかったです。